

## 「市民桜まつり」や「さがみはらフェスタ」で 小田急多摩線延伸をPRしています！

延伸に向けた取組を広く知っていただくため、昨年4月に開催された「市民桜まつり」や11月に開催された「さがみはらフェスタ」において、本協議会のブースを設置し、小田急多摩線延伸に関するパネルの展示や延伸ニュースの配布、ビデオ上映等を行い、延伸のPRをしました。今後も各種イベントで啓発活動を実施します。



パネルでわかりやすく説明しています！



みんなペーパークラフトに夢中！

## わたしたちも関係機関へ要望活動を実施しています！

本協議会と、町田市の「小田急線延伸を促進させ最寄り駅を誘致する会」、「町田小山小田急多摩線延伸促進協議会」、愛川町の「愛川小田急多摩線延伸促進協議会」は合同で、本年2月に、神奈川県、小田急電鉄、町田市、町田市議会、相模原市、相模原市議会に対し、それぞれ要望書を提出し、小田急多摩線延伸の早期実現に向けて取組みを進めていただくよう強くお願いしました。今後も関係機関に対し、粘り強く要望していきます。

神奈川県副知事へ要望書を提出▶



### 小田急多摩線延伸促進協議会の構成団体

(30 団体)

相模原市自治会連合会

各地区自治会連合会 (小山、清新、横山、中央、星が丘、光が丘、大野北、大沢、田名、上溝)

相模原商工会議所、相模原市商店連合会、相模原中央商店街協同組合、相模原西商店街協同組合

相模原東商店会、さがみ夢大通り商店会、西門地区商業地活性化協議会、みなはし商栄会協同組合

矢部商工みどり会、上溝商店街振興組合、田名商工連盟、高校通り商栄会、水郷田名観光協会

田名財産管理委員会、田名地区公共交通整備促進協議会、相模原青年会議所、相模原市農業協同組合

東京地方税理士会相模原支部、神奈川県社会保険労務士会相模原支部

### 【小田急多摩線延伸促進協議会の取組】

多摩線延伸協議会

検索

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/toshikotsu/20804/22611/001664.html>

# 小田急多摩線延伸ニュース COME TRUE

～第13号～ 平成27年4月

発行 / 小田急多摩線延伸促進協議会 (平成14年9月発足)  
編集 / 相模原市交通政策課

COME TRUE とは、「実現する、本当になる」という意味を持つ言葉です

# 18万人分の署名を 国に提出しました！



平成26年に、私ども小田急多摩線延伸促進協議会と町田市、愛川町の住民団体で協調して署名活動を実施し、皆様から約18万人分の署名をいただきました。

この署名が、本年3月9日に、沿線自治体を代表して、加山相模原市長から太田国土交通大臣へ提出されました。

加山相模原市長は太田国土交通大臣に皆様の熱意を伝えるとともに、小田急多摩線延伸の必要性を訴えました。



大臣へ署名を提出しました。



小田急多摩線延伸の必要性を訴えました。

**署名活動へのご協力、ありがとうございました。  
今後とも延伸の実現に向けて、ご協力をお願いいたします。**

### 会長あいさつ

小田急多摩線延伸促進協議会  
会長 成川 猛



私ども小田急多摩線延伸促進協議会は、小田急多摩線延伸の早期実現を強力に推進することを目的に、要望活動や研修会などの様々な促進活動、PR活動を展開しております。

昨年には、本年度にとりまとめられる予定の今後の都市鉄道のあり方に関する国の交通政策審議会の答申に小田急多摩線の延伸が位置付けられるよう、署名活動を実施いたしました。

このような中、昨年9月に、相模総合補給廠の一部約15ヘクタールのほか、鉄道及び道路用地として約2ヘクタールの土地が日本政府へ返還されたことにより、延伸にあたっての大きな課題の一つが解消され、より一層、延伸の実現可能性が高まったと感じております。

今後も引き続き、活発な活動を行い、小田急多摩線の延伸が一日でも早く実現されるよう、関係機関と連携を図りながら取り組んでまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 平成27年度の次期交通政策審議会答申に向けて取組を進めています!

## 国で次期交通政策審議会答申に向けて検討が進められています!

東京圏の鉄道整備は、国の交通（運輸）政策審議会による15年に一度の鉄道整備に関する答申に基づき整備が進められてきています。

前回答申（運輸政策審議会答申第18号）された路線については、その検討熟度によりA1、A2、そしてBの3つの区分に分類されており、小田急多摩線の延伸は、「唐木田駅からJR横浜線、JR相模線方面への延伸について、今後整備について検討すべき路線（B路線）」として位置付けられています。

前回答申から15年が経過し、A1に位置付けられた路線の約8割が営業中または整備中となっていますが、その他の路線は未着手となっています。

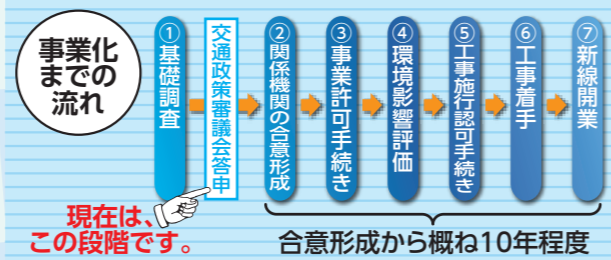
現在、交通政策審議会において、次期答申に向けて検討が進められており、本年度中に答申がとりまとめられる予定となっています。

次期答申に向け、唐木田駅から上溝駅の延伸については、整備が推進される位置付けとなるよう、また、上溝駅から田名地区、愛川・厚木方面への延伸については、新たに位置付けがされるように、路線の検討熟度を上げるとともに、関係機関へ熱意を伝えることが必要です。



答申第18号における路線の区分

分類	内容
A1路線	目標年次(2015年)までに開業することが適当である路線
A2路線	目標年次(2015年)までに整備着手することが適当である路線
B路線	今後整備について検討すべき路線



## 町田市と相模原市がタッグを組み取組を進めています!

唐木田駅から上溝駅の延伸については、昨年5月に、学識経験者、国、東京都、神奈川県、町田市、相模原市、鉄道事業者などで構成する「小田急多摩線延伸計画に関する研究会」が、平成24・25年度に検討した結果を公表しました。この検討では駅設置を町田市内新駅、相模原駅、上溝駅の3駅とした中で、人口減少を想定しても、一定の事業採算確保が見込まれるとされています。

昨年5月に、研究会の検討結果を踏まえ、町田・相模原の両市長間で「小田急多摩線延伸の推進に関する覚書」を交わしました。今後両市は平成39年までの開業を目指した取組を進めることとしており、国、東京都、神奈川県、小田急電鉄などの関係機関に対し、両市合同で要望活動を実施しました。



小田急電鉄社長へ要望書を提出

## 田名地区、愛川・厚木方面への延伸に係る市町村が連携!

上溝から田名地区、愛川・厚木方面への延伸については、相模原市、厚木市、愛川町、清川村で構成する「小田急多摩線の延伸促進に関する連絡会」において、平成23年度から検討が進められています。昨年10月に公表された本連絡会の取組状況では、上溝駅～本厚木駅のルートについて次期答申に位置付けられるよう、さらに検討を深めていくこととされています。

相模原市、厚木市、愛川町及び清川村が神奈川県知事に対し、上溝駅から田名地区、愛川・厚木方面への延伸について、要望活動を実施しました。



神奈川県知事へ要望書を提出

## 延伸ルート上の相模総合補給廠の一部が返還!

昨年9月30日に、延伸ルート上にある相模総合補給廠の一部が国へ返還されました。これにより、小田急多摩線の延伸実現や、商業・業務・文化創造など、多様な都市機能の集積に向け、大きく弾みがつきました。



わたしたちも「小田急多摩線延伸促進活動」を応援しています。

白雲殿・紫雲殿・コミュニティホール

安心のネットワーク 全県加盟店

相模原市営斎場すくそば

伊藤典範 if 共済会 会員募集中

1万円の入会金で一生運保証

TEL: 0120-42-9039

TEL: 252-0344

相模原市南区古淵5-27-1

厄除け 交通安全 家内安全 結婚式 安産祈願 初宮参り 商売繁盛 健康祈願 地鎮祭 その他諸祈願承ります

新入の時を越え 新しく生まれかわった 新社屋にぜひお参り下さい

北相模総守護社 相模原市中央区上溝1678番地 鎮座

TEL: 042-751-1138 FAX: 042-757-3811

WEB: http://www.kamegaike.jp/

わたしたちも「小田急多摩線延伸促進活動」を応援しています。

贈り物・お返し物のことなら...

- 婚引出物出産
- 快気祝
- 歳暮
- 販促品
- 御葬儀用返礼品
- 新築
- 中元
- 記念品
- 御法事

相模物産(株)

神奈川県相模原市中央区上溝1878 (全農ミート前)

TEL: 042(755)3521

TEL: 042(752)8471

http://sagamibussan.jp

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、グループシンボル(ユニクロレスハード)に お客様と私たちの永遠の絆と 私たちグループの進歩感を託しました。 人・街・暮らしの価値を創造するグループとして、私たちは社会に新しい価値を創り出しています。

Daiwa House 大和ハウスグループ

大和ハウス工業株式会社 相模原支店

TEL: 042-776-8523 FAX: 042-776-8520